

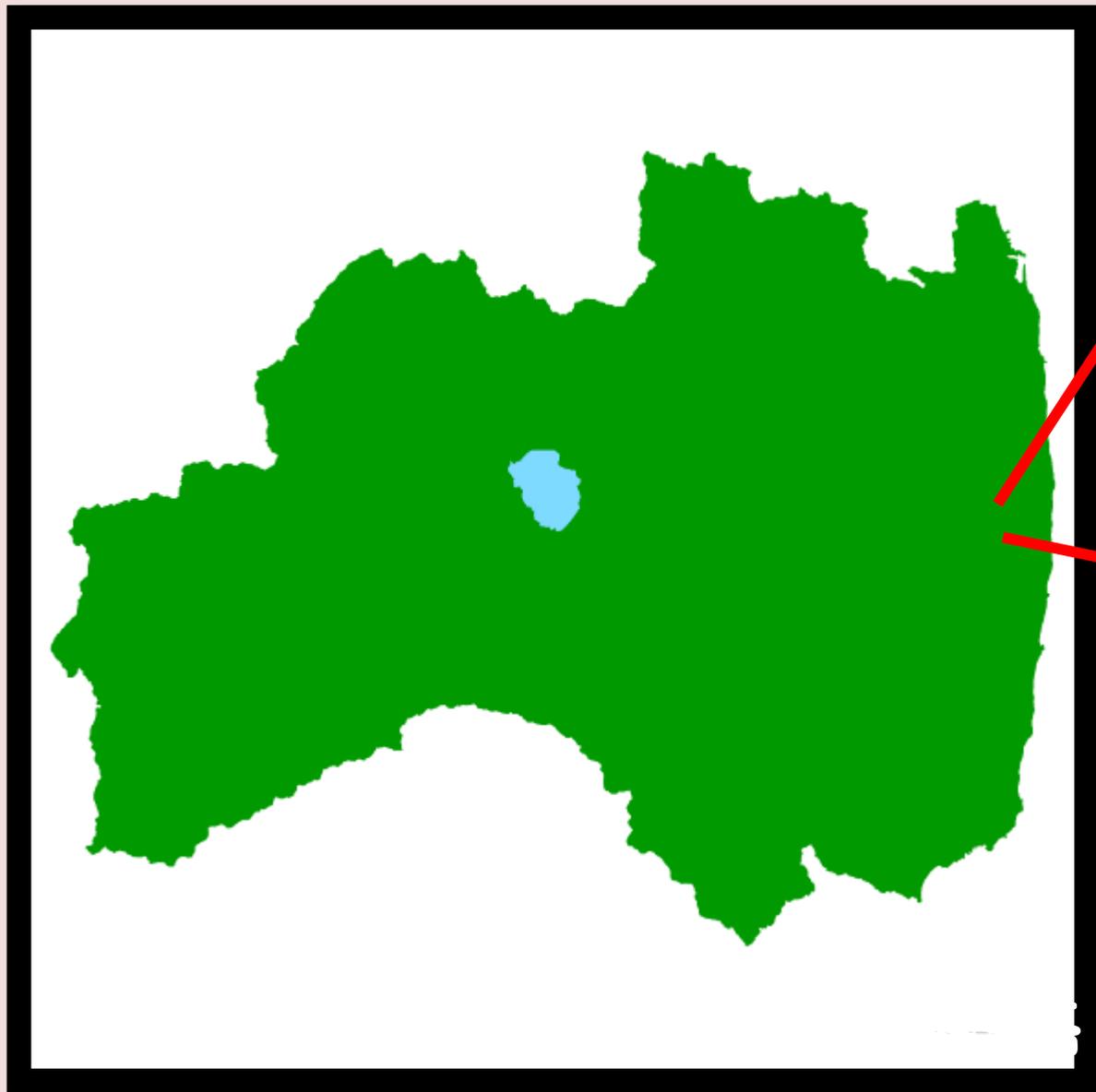
『まち×match』

～まちづくりの「町」創り～

明治大学 経営学部 歌代ゼミナール
「うたろまん」

大原希海 栗原凜佳
寺井蓮太郎 西本ほのか

選定地域



双葉町



大熊町



この地域を選んだ私たちの思い

双葉・大熊町の「**新しいまちづくり**」を実現するために取り組んでいる方々に感銘を受けました。
この地域に貢献するために、私たち「**若者**」に何かできることはないかと考えました。



目次

1

現状分析

2

ターゲット

3

コンセプトと全体像

4

実施計画

5

モデルケース

6

効果

7

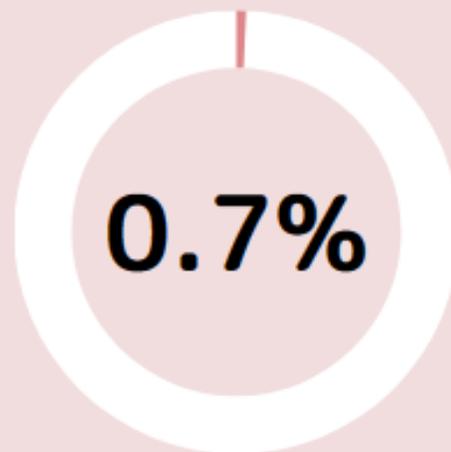
おわりに

- 1 -

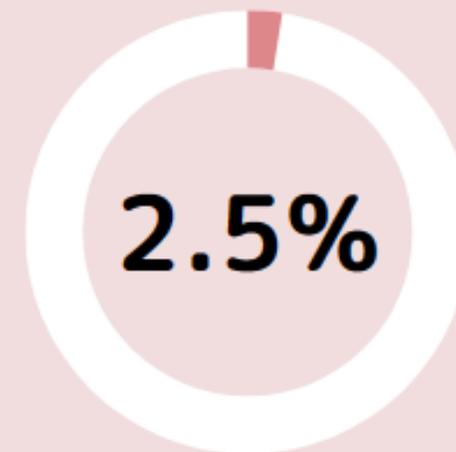
現状分析

帰還率

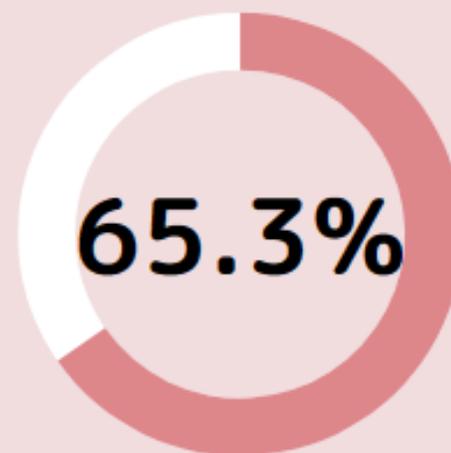
避難指示区域、居住制限区域の解除が比較的早かった地域と比べ、双葉町・大熊町は帰還率が低く、人が少ない。



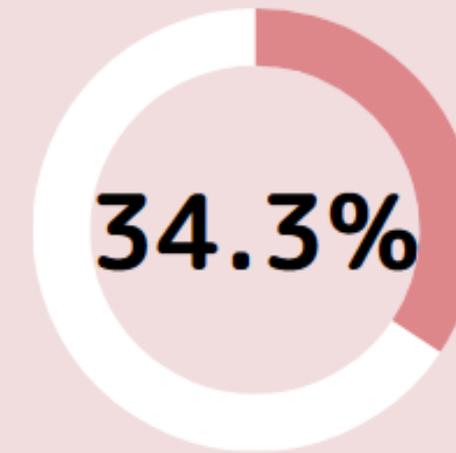
双葉町



大熊町



南相馬市



葛尾村

現地の方々との対話



「株式会社Rurio」 小林雅幸さん トリシットさん



「株式会社小高ワークスベース」 野口福太郎さん



「大熊町役場」 愛場学さん



「ふたばプロジェクト」 宇名根良平さん 渡辺雄一郎さん



「双葉町結ぶ会」 大島遊亀慶さん 谷津田陽一さん



「おおくまコンシェルジュ」 南場優生海さん



「おおくまWalkers」 中田泰誠さん

現地調査：キーパーソンとの対話①

若い人を呼んで、ふるさとの伝統や文化を継承しつつ、新しいことをしたい！！

人とのつながりが双葉の良さ

若い人にもっと来てほしい！！



宇名根良平さん

ふたばプロジェクト
事務局長



渡辺雄一郎さん

ふたばプロジェクト
事務局次長

現地調査：キーパーソンとの対話②

若い人と共に課題解決に取り組むことが大切

町の復興のために若い人たちが前向きにかかわろうとしており、関わりを大事にしている

若い人と一緒に活動したい！！



愛場学さん

大熊町役場

現地調査：キーパーソンとの対話③

若い人に住んで、町を活性化してほしい！！

避難解除が遅かったこともあり、震災の被害もそのまま残されているものも多い、

若い人とつながるきっかけが欲しい！！



谷津田陽一さん

双葉町結ぶ会
共同代表



大島遊亀慶さん

双葉町結ぶ会
共同代表

現地調査：キーパーソンとの対話④

大熊町は復興のために新しいことを
始めやすい環境が整っている！！

一度ゼロになったからこそできること
がある！！

自分は外から来た人間だけど
大熊の人たちは迎え入れてくれた！！



中田泰誠さん

おおくまWalkers
OIC

インタビューを通してわかったこと

Seeds

- ゼロになったからこそ新しいことを始められる環境がある
- 町の中で人と人のつながりが強い
- 復興のために活動している人が多い

Needs

- より多くの若者に来てほしい
- 若者と一緒に課題解決に取り組みたい
- 若者とつながりをもちたい

-2-

ターゲット

現状分析から分かったこと



解決しなくてはならない課題

関係人口の増加



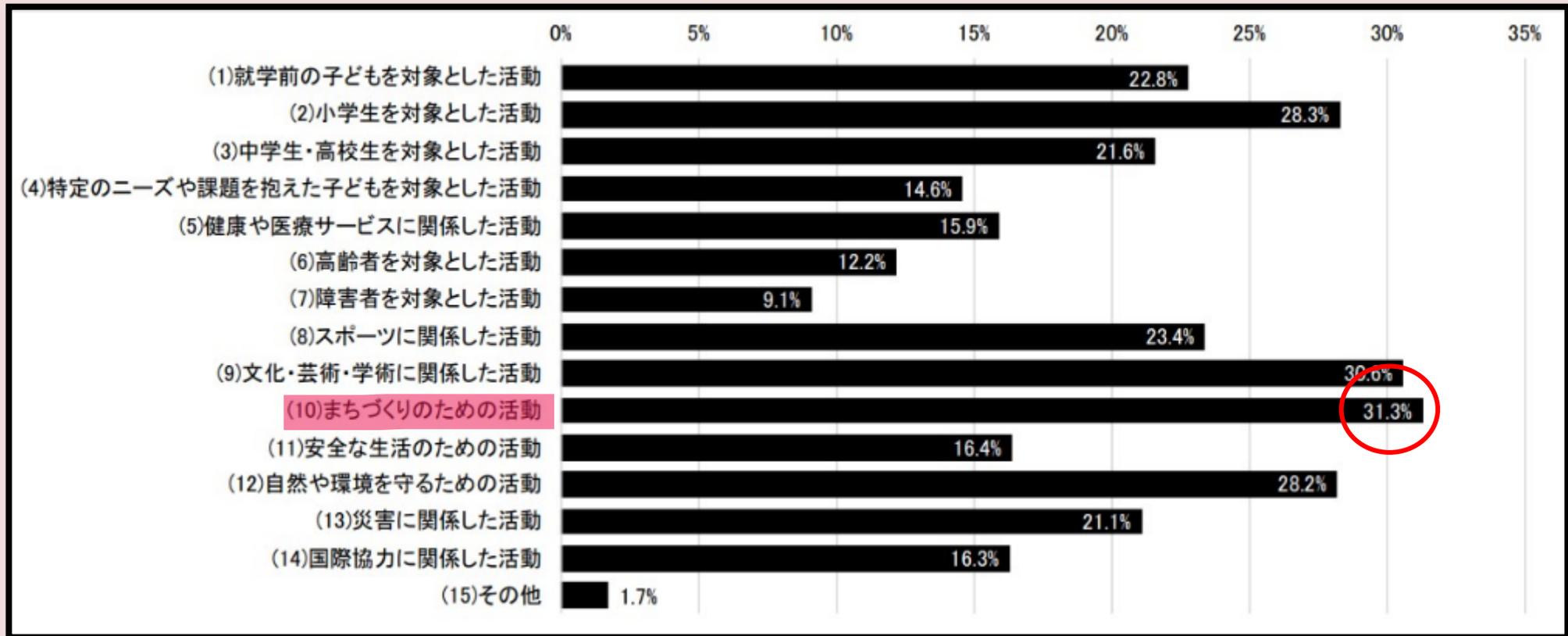
現地のニーズ

若者の呼び込み

ターゲット

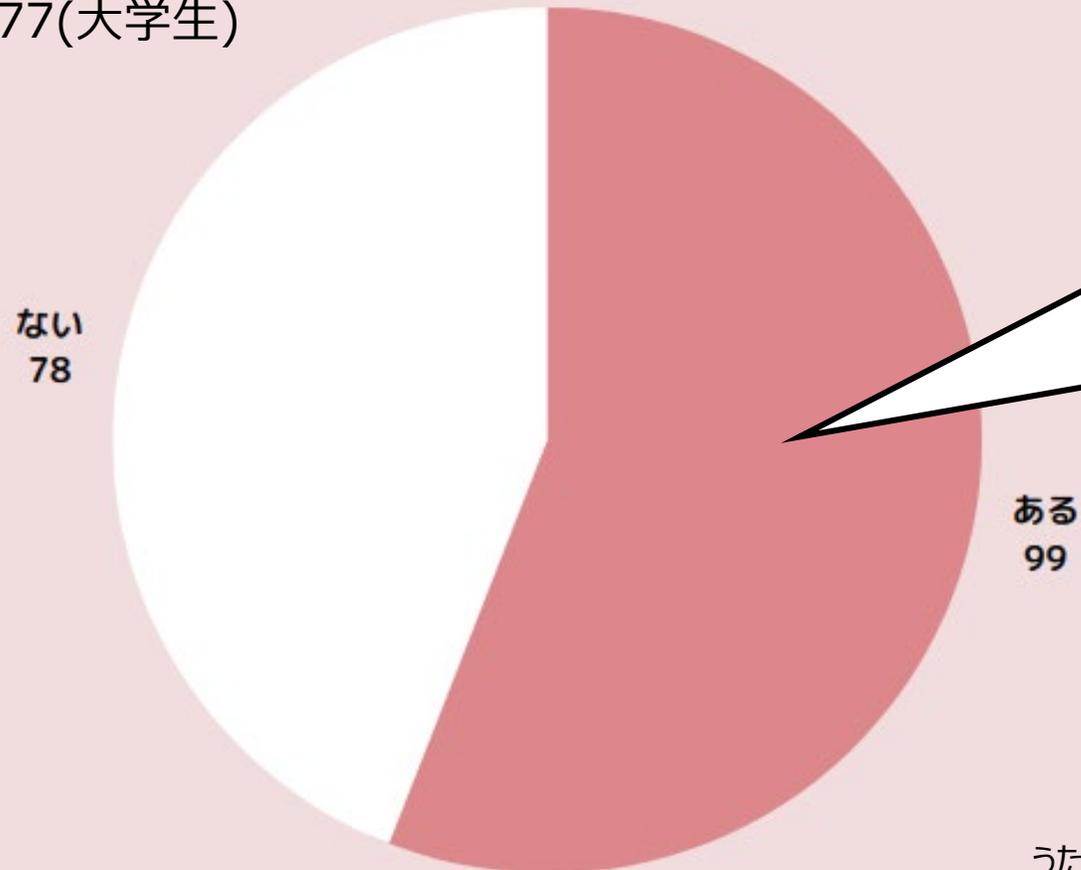
まちづくり、まちおこしに興味のある大学生

大学生のやってみたいボランティア活動は まちづくりのための活動が1番！



Q : あなたは「まちづくり」や「まちおこし」に興味がありますか？

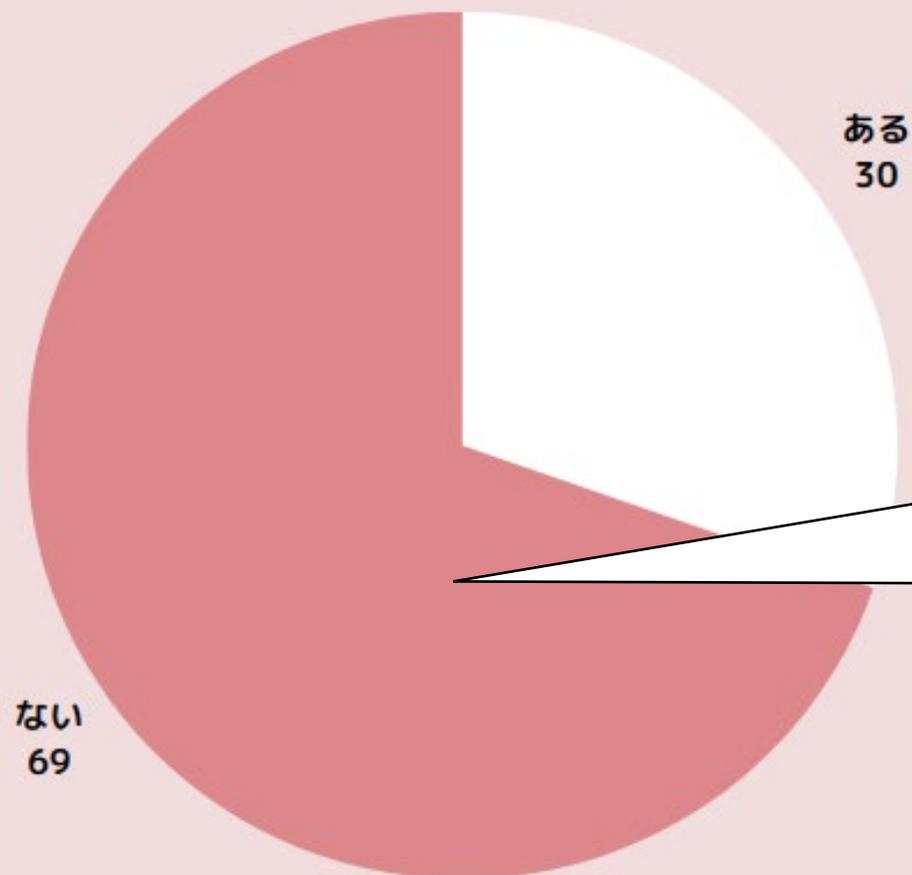
n = 177(大学生)



半数以上の学生は
まちづくり、まちおこしに
興味がある！！

Q : まちづくり、まちおこしに関して活動した経験はありますか？

n=99 (前項目であると回答)



興味がある人のうち、
7割の人は活動できて
いない！！

—3—

コンセプトと全体像

提案



大熊町役場 愛場さん

マッチングというのは
いい視点だね！



※アプリイメージ

まちづくり、まちおこしに興味がある大学生を呼び込むための

大学生と双葉・大熊の活動家を繋ぐマッチングアプリ

全体像



こんな人が来てほしい

こんな活動してるよ！

大熊・双葉の活動家

「活動家」と「大学生」
マッチング

こんな資源を
使ったらどう？

こんな町に
したいな！

まちづくりに興味ある大学生A

まちづくりに興味ある大学生B

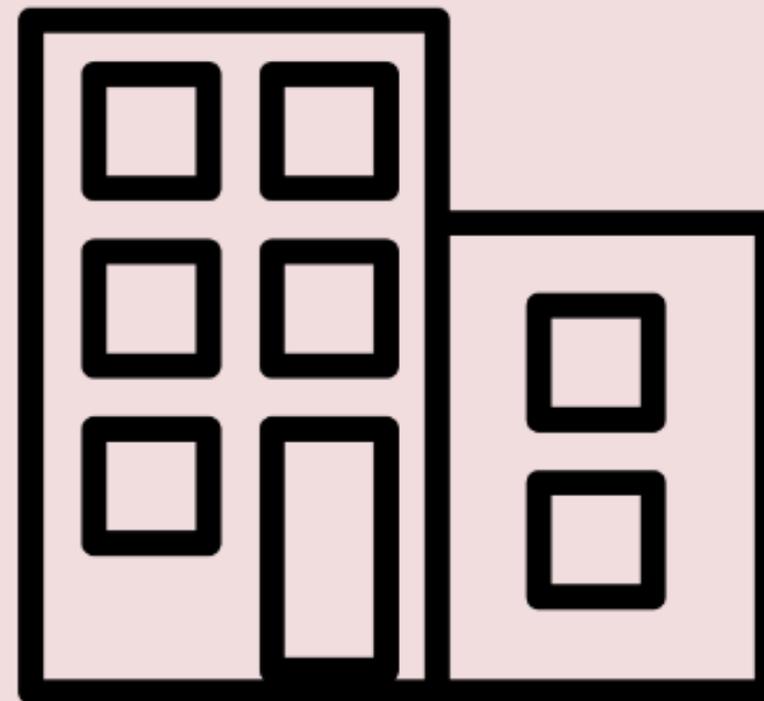


「大学生同士」
マッチング

お互いのやりたいことや、想いがあったらマッチ！

運営主体

アプリを運営
ツアーを企画



NPO法人
まち×match

セグメントパターン

①自らマッチングして
自主的に活動できる大学生

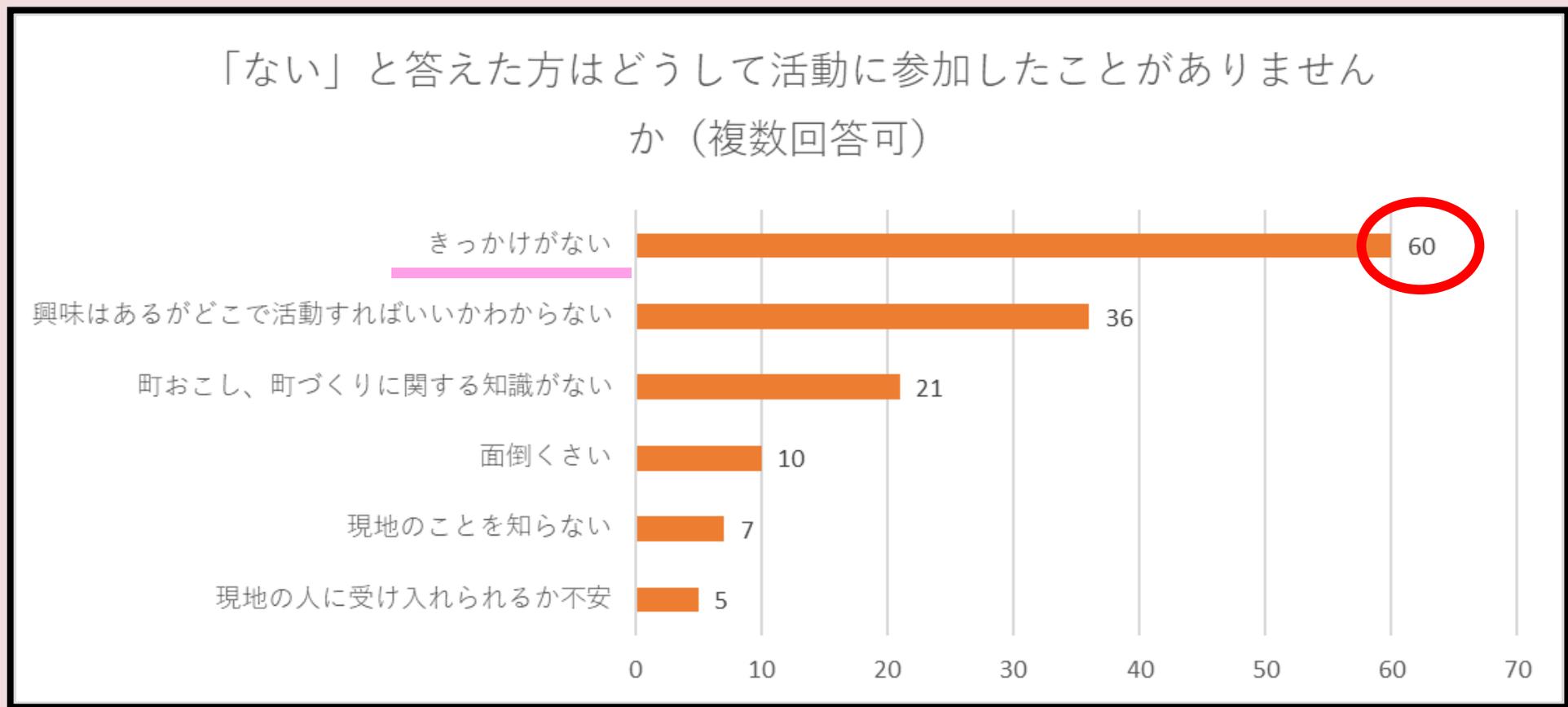


②きっかけがなく、
活動ができない大学生



セグメントパターン

ボランティア活動について、大学生を中心としたアンケートを実施



推進ステップ

①自ら活動できる人



STEP1
SKIP

STEP2

マッチングアプリから活動家と繋がり、
まちづくりに携わる

②きっかけがなく、
活動ができない大学生



STEP1

きっかけの創出として
まちづくり初心者向けの
ツアーイベントの実施

NEXT
STAGE

推進ステップ

①自ら活動できる人

STEP1
SKIP

STEP2

マッチングアプリから活動家と繋がり、
まちづくりに携わる

②きっかけがなく、
活動ができない大学生

②の層が多く存在するため注目

STEP1

NEXT
STAGE

きっかけの創出として
まちづくり初心者向けの
ツアーイベントの実施



ツアーイベント

概要

大熊町、双葉町を魅力や現状を知ることができる「体験型ツアー」

まちづくりの知識を必要としない「参加のハードルを下げたツアー」

開催日程

1泊2日

目的

参加者が大熊町、双葉町の魅力を肌で体感する

まちづくりでやりたいことを見つける

ツアーイベント

楽しみながら学びを促進させるために、
QR電子掲示板の導入

概要

大熊町、双葉町を魅力や現状を知ることができる「体験型ツアー」
まちづくりの知識を必要としない「参加のハードルを下げたツアー」

開催日程

1泊2日

目的

参加者が大熊町、双葉町の魅力を肌で体感する
まちづくりでやりたいことを見つける

QR電子掲示板

ツアーで訪れるスポット、観光スポットなど各地に
誰でもすぐに書き込める電子掲示板のQRコードを設置

遠くに離れていても掲示板の閲覧はできるようにする



双葉町産業交流センター内のQRコード設置イメージ

産業交流館の掲示板

観光客

がんばれ双葉！！

地域住民A

冬のイルミネーションきれいだったわ

学生A

交流館横の芝生でお祭りをしたい

地域住民B

だるまのガチャガチャ楽しかった

学生B

こんなの置いてあった



QR電子掲示板での書き込みイメージ

QR電子掲示板

QRの価格はAR,VR
と比べて導入コスト
が低い

地域の人、外部のニーズを把握することができる
自身が思ったことをすぐに書き込むことができる



まちづくりのビジョンがたてやすくなる環境
(ツアー学生、大熊町・双葉町の行政にもメリット)

産業交流館内のQRコード設置イメージ

地域住民A
冬のイルミネーションきれいだったわ

学生A
交流館横の芝生でお祭りをしたい

地域住民B
だるまのガチャガチャ楽しかった



QR電子掲示板での書き込みイメージ

- 4 -

実施計画

構想の段階

ステップ1

• マッチングアプリの提供

ステップ2

• ツアーの準備

ステップ3

• ツアー実施

ステップ4

• マッチング

ステップ5

• 更なるつながりに向けて

アプリプロモーション方法

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

ステップ5

アナログ プロモーション

「大学」・「大熊」・「双葉」の
主要活動場所にて、広告チ
ラシの掲載。

〈参考掲載場所〉

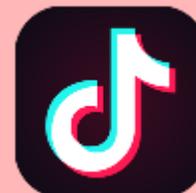
- ・大学のキャンパス
- ・大熊町役場
- ・双葉産業交流センター



デジタル プロモーション

「うたろまん」が運営のもと
SNSで宣伝。

事業内容やアプリ機能
などの紹介。



アナログプロモーション（大熊・双葉編）

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

アプリを通じてまちづくりに興味のある
学生と繋がりませんか 



おおくままちづくり公社
ふたばプロジェクト

宣伝



大熊・双葉の
活動家

アナログプロモーション（大熊・双葉編）

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

アプリを通じてまちづくりに興味のある
学生と繋がりませんか 



おおくままちづくり公社
ふたばプロジェクト

宣伝
大熊や双葉で活動されている方々の
アプリユーザーを増やすことで
大学生が多岐にわたる活動家とのマッチを実現する



大熊・双葉の
活動家

アナログプロモーション（大学編）

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

アプリを通じて大熊・双葉でまちづくり
の体験ができますよお 



うたろまん
アプリユーザー



まちづくり・まちおこしに
興味のある大学生

アナログプロモーション（大学編）

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

アプリを通じて大熊・双葉でまちづくり
を体験ができますよお 



うたろまん
アプリユーザー

まちづくりに興味のある大学生に宣伝。

アプリユーザーが増えれば、ユーザーの紹介などにより
ユーザー数を増やしていく。



まちづくり・まちおこしに
興味のある大学生

デジタルプロモーション

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5



**SNSでハッシュタグを活用した
投稿を作成する##**

ツアー準備

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

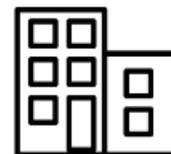
ステップ5



QR電子掲示板の設置

設置場所例

産業交流センター
双葉町のウォールアート
旧三宮堂商店街
大熊交流ゾーン
大熊中間貯蔵施設 など



NPO法人 まち×match

ツアー広告

アプリ内でまちづくり初心者向けの
「はじめの一步」ツアーの実施を告知

ツアーを注目サービスとして、アプリと
並行してアナログ、デジタルプロモーションを行う

ツアー企画

まちのどこを巡るか検討

今後新しくできる予定の施設もツアーに
組み込んでいく

例 **復興祈念公園**、学び舎ゆめの森

1日目

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

8:00

東京出発

12:00

昼食

13:30

双葉駅周辺を散策

15:00

双葉ダルマ絵付け体験

18:00

夕食

19:00

蛍・星鑑賞

21:00

ほつと大熊に宿泊

2日目

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5

7:00

9:00

13:00

15:00

17:00

18:00

22:00

起床・朝食

農業体験

大熊交流ゾーンで昼食

振り返り

夕食

大熊出発

東京到着

ステップ 1

C+WalkTで巡る双葉の街並み

ステップ 2

歩道走行可能な新しいモビリティ「C+WalkT」で
双葉駅周辺の「ウォールアート」や「商店街」を見て回る

ステップ 3



ステップ 4



ステップ 5



双葉町結ぶ会
大島さん 谷津田さん

駅前商店街は震災当
時のまま残されているから
見てみるといいよ



引用：
<https://news.yahoo.co.jp/articles/3ad2944b8d70669a320c95dc1c78a29728313364/images/008>

ステップ 1

双葉ダルマ絵付け体験

ステップ 2

双葉町の伝統と深い関わりを持ち、震災後は復興のシンボルとなっているダルマ
開放的に広がる芝生でオリジナルの双葉ダルマを作って伝統を感じる & 思い出づくり

ステップ 3

復興祈念公園や双葉町産業交流センター

ステップ 4

ステップ 5



ペンとダルマがあれば
どこでもできる
自由に書いてお土産に



ふたばプロジェクト
宇名根さん 渡辺さん

ステップ 1

農業体験 × 料理

ステップ 2

町の魅力である自然を感じながら農業体験
料理を作って福島野菜の美味しさを実感する

検査をしっかりしている
ということも伝えたい



おおくまコンシェルジュ
南場さん

ステップ 3

1

2

3

農業体験

大熊町で農業を行っている人のもとで農業を体験

春：じゃがいも

夏：なす

秋：かぼちゃ、さつまいも

冬：にんじん

検査の学習

どのような検査が行われているのかなどを、農家の方のお話を聞いて学ぶ
福島野菜は安全だということを改めて知ってもらう

料理

linkる大熊にあるクッキングスタジオにて、農業体験で収穫した野菜を使った料理に挑戦！
参加者同士の交流を深めつつ美味しい野菜を味わう

ステップ 4

ステップ 5

アプリでのマッチング

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

ステップ 4

ステップ 5



OKUMA・FUTABA STUDENTS



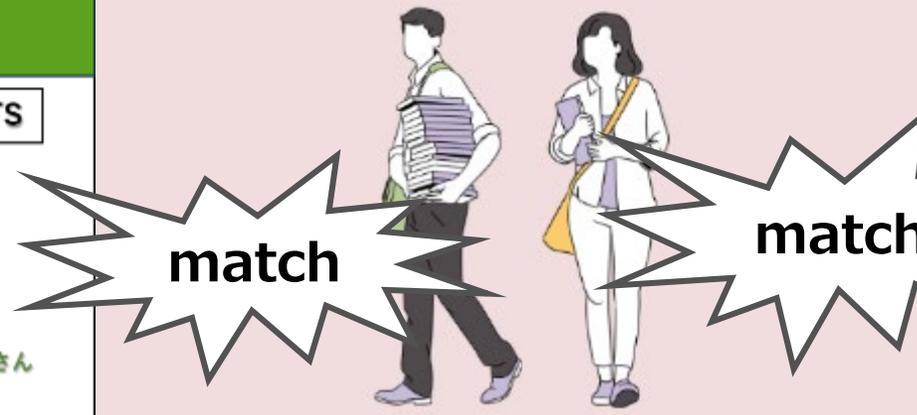
南場 優生海さん

PROFILE

「活動」
✳️ 農業初心者メンバーで、畑を借りて野菜を育てています！
私たちと一緒に野菜を育ててみましょう！...続きを読む

「想い」
・被災地で採れた野菜は、放射線に関する風評被害があるが、しっかり検査をしているということを伝えたい。
・大熊町の人々は、県外から来た人々へのおもてなし精神に溢れている。...続きを読む

25 47 14



大学生



大熊・双葉の活動家



OKUMA・FUTABA STUDENTS



明治大学 経営学部 3年
寺井蓮太郎

PROFILE

「興味をもったこと」
・地方の伝統産業を学んでみたい！
・震災についてまだ知らないことがたくさんある。今の現地を実際に見たい。
・現地の人と実際に交流してみたい！

「ひとこと」
「まちづくり」に興味はあったけど、活動に参加する方法がよくわかりませんでした。これから色々な情報を得て、活動への第一歩を踏み出したいです！ よろしくお祈りします！

8 4 2



アプリイメージ

ステップ 1

ステップ 2

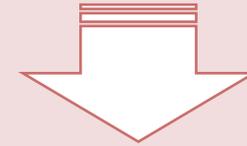
ステップ 3

ステップ 4

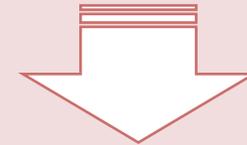
ステップ 5



マッチングした学生と
メッセージでやりとり 



学生同士で情報交換



新たなコミュニティ形成へ

新たなつながりの創出

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

ステップ5

私もこの活動に
参加したい！！



活動している大学の友達や
アプリの新規ユーザー

合流

VOLUNTEER ACTIVITY

📍 福島県 大熊町 2023 8/4~8/5



T.RENTAROさん、他3名参加

参加者の声

・大熊町で農業をする人々から、この町の魅力を知りました。



フィードバック

ステップ1

大熊・双葉の活動家

大学生にまた来てほしい！

ステップ2

ステップ3

大学生にこんな人を紹介したい

ステップ4

ステップ5

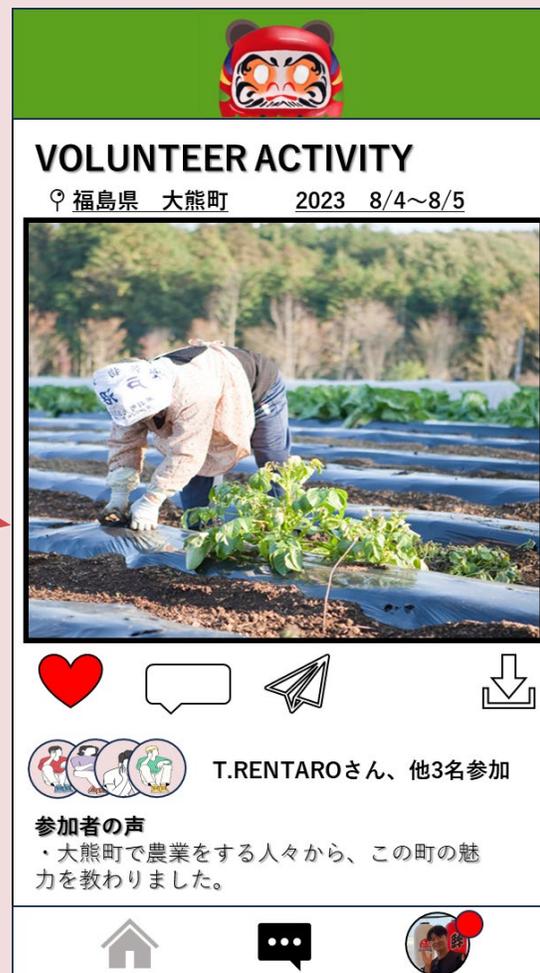
今までとは違う層の若者の呼び込みが必要

大学生

企画イベントが町内外に人気だった！！

この資源はもっと活用できるはず

このターゲットの町への呼び込みが難しそうだ



フィードバック

ステップ1

大熊・双葉の活動家

大学生

ステップ2

大学生にまた来てほしい！

企画イベントが町内外に人気だった！！

ステップ3

新しくまちづくりする人にとって貴重な参考意見となる

大学生にこんな人を紹介したい

この資源はもっと活用できるはず

ステップ4

大熊町、双葉町に必要な人材が明確化する（ニーズの明確化）

ステップ5

今までとは違う層の若者の呼び込みが必要

このターゲットの町への呼び込みが難しそうだ



— 5 —

モデルケース

ペルソナ①



趣味のイラスト制作を活かして
まちおこしに貢献したい！

名前：熊川 みつは
性別：女性
年齢：20歳
在住：福島県
属性：大学生
趣味：イラスト制作

ペルソナ①

イラスト制作で貢献したい！



熊川みつはさん



双葉ダルマの絵付け体験やってるよ！



ふたばプロジェクト
宇名根さん 渡辺さん

match

絵付け体験のスタッフとして活動し、作った作品や活動の様子を
SNSで発信し多くの人に知ってもらおう！

ペルソナ②



福島のために何かしたいけど、
自分に何ができるんだろう？

名前：二木 大輔
性別：男性
年齢：21歳
在住：東京都
属性：大学生
趣味：旅行、サッカー

ペルソナ②



まち×matchで
「はじめの一步」
を予約！



ペルソナ②

～はじめの一歩ツアーでさまざまな活動を体験～

自然の中で体を動かしながらできる農業が
特に楽しかった！



ペルソナ②

農業で地域の力になりたい！



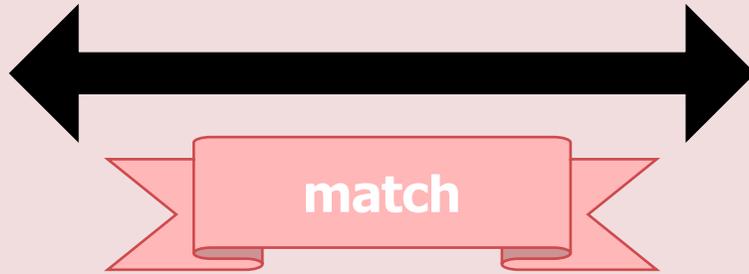
二木大輔さん



農業は人手が必要。初心者大歓迎！



おおくまコンシェルジュ
南場さん



大熊町の農家の皆さんと一緒に農業に携わりながら
風評被害改善に取り組む！

リピート

—6—

効果

新規性

活動家、大学生を新しく繋げるマッチング

活動家と大学生、大学生同士を繋げる手段を提供し、よりスムーズな動き出しをサポート

きっかけがなく動けていない学生にきっかけを提供するツアー

これまでまちづくり、まちおこしに参加できていなかった層を取り込む

すぐに投稿、いつでも見返せるQR掲示板

土地に関連した情報を載せる掲示板と
時間や距離に縛られないデジタルのいいところ取り

町の効果



関係人口の創出

多くの若者と活動家が『つながる』ことができる



まちづくりの町として、代表的な町になる

町が活性化することで観光資源が増えていく
町の存在が大きなものとなる



風評被害の改善

町に多くの人が実際に来ることにより
風評などの『偏見』が払拭される

学生の効果



ツアー後も『つながり』を保てる

アプリを通じて関わりを持った活動家とつながり続けることができる



コミュニティづくりにつながる

アプリを通じて関わりを持った活動家だけでなく、学生同士や新たな活動家とつながり、コミュニティを形成できる



興味のある人がすぐに動ける環境の提供

まちづくりに興味はあるが、なにから始めればいいのかわからない人の道しるべとなる

自力編



まちづくりを体験したい！！



よし！できる環境を探してみるか！！



なかなか自力だと見つからないな、、。

見つからないし諦めるしかないか、、。



自力編



まちづくりを体験したい！！



よし！できる環境を探してみるか！！

なかなか自力だと見つからないな、、。

多くの大学生がまちづくりに興味はあるが
「どこでするのか」「なにをすればいいのか」で悩んで
諦めてしまうことが多い

見つからないし諦めるしかないか、、。



まちづくりシミュレーション

アプリ編

まちづくり
マッチング



まちづくりを体験したい！！



この『まち×match』ってアプリで
活動してる人とマッチできるじゃん！！



この『まち×match』ってアプリでマッチし
た活動家のもとにツアーから
参加できるから行ってみよお！！



アプリでマッチした人と
「つながり」を持ち続けられ
るもうれしいなあ～

アプリ編

アプリでマッチした人と「つながり」を持ち続けられるもううれしいなあ～

アプリ「まち×match」でつながることで
自分が好きな活動家とマッチできる機会を得られる。

加えてつながりを持ち続けることができる。

「まち×match」ってアプリでマッチした活動家のもとにツアーから参加できるから行ってみよお！！

活動してる人とマッチできるじゃん！！

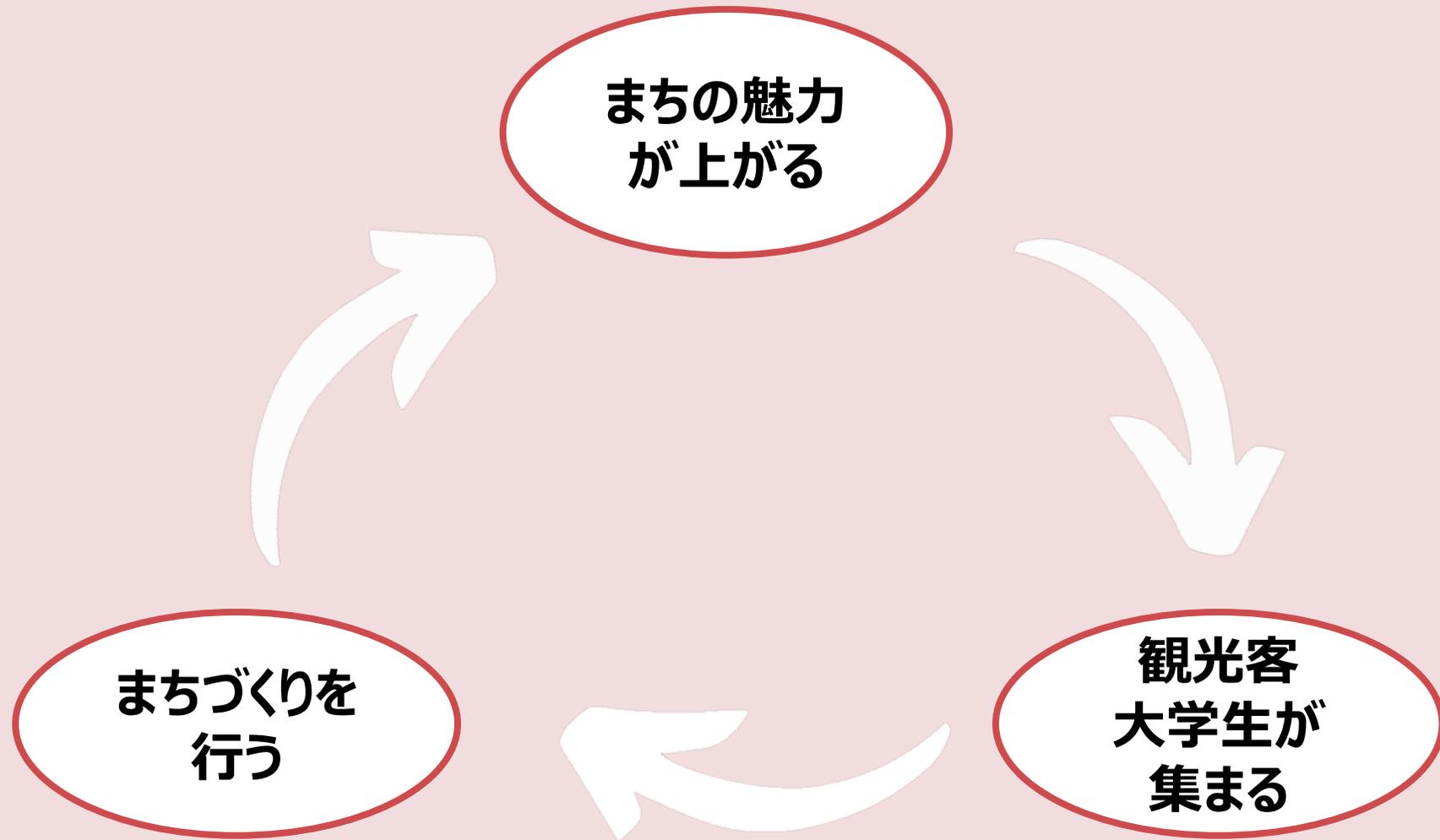
まちづくりを体験したい！！

—7—

おわりに

人がいない大熊町、双葉町は、**継続的なつながり**
(関係人口の増加)こそが地域の活性化、
雇用創出につながる。

ツアーやイベントだけの
「1回きりで終わらない関係」を
築くことが重要である。



ゼロから再び歩み出した町で、まちづくりの町としての地域ブランドを確立し、まちづくり事業によってさらなる発展へ！

ご協力頂いた皆様、ありがとうございました！

株式会社 小高ワークスベース

野口 福太郎さん

株式会社 Rurio

小林 雅幸さん
トリシットさん

一般社団法人 ふたばプロジェクト

渡辺 雄一郎さん
宇名根 良平さん

双葉町結ぶ会

谷津田 陽一さん
大島 遊亀慶さん

おおくまWalkers

中田 泰誠さん

おおくまコンシェルジュ

南場 優生海さん

大熊町役場

愛場 学さん